

## 第1回武蔵野SDGs Award 報告

研究員 土井隆司



2019年3月20日、国際幸福デーに西本照真学長の「武蔵野大学SDGs 実行宣言」により、本学のブランドステートメント「世界の幸せをカタチにする」の全学挙げてのSDGs活動を開始しました。具体的には今までの各学部・研究センターによる活動強化に加えて、全学部学科の担当領域に取り入れるなど全学生・教職員が活動の当事者として取り組むこととなります。第1回武

蔵野SDGs Awardは、今までにSDGs活動の自分事化を目指して取り組んだ内容を学内で募集し表彰するという実行宣言に先駆けての表彰プログラムです。

2018年11月中旬から2019年2月1日までの期間に42通のグループ・個人から応募があり、その中から11通を厳選し3月21日 shiawase3.0の中で表彰し副賞を添えて授与式を行いました。

2019年度は第2回武蔵野SDGs Awardに加えて、全学で取り組んだ成果を12月5日から7日にビッグサイトで開催されるエコプロ2019で展示発表するなどを計画しています。

### 第1回武蔵野SDGs Award 受賞一覧

受賞内容	取り組み内容	SDGsアジェンダ
最優秀賞	外国にルーツを持つ子どもの現状を国際結婚した夫婦に教え、親の意識を変えることで子どもの教育を支援する	4. 質の高い教育をみんなに
優秀賞	食品製造小売店の副次的余剰食材を再商品化し、販売。事業系食品廃棄物の排出抑制を行なった。	12. つくる責任つかう責任
優秀賞	発達障害者就労支援事業のサポート	3. すべての人に健康と福祉を
優秀賞	Reducing, Reusing and Recycling Plastic Wastes	14. 海の豊かさを守ろう
優秀賞	ベトナム人留学生・実習生向け日本語勉強コミュニティでスピーチコンテスト	4. 質の高い教育をみんなに
奨励賞	沖縄県辺野古新基地建設工事停止に関する米ホワイトハウスへの嘆願・署名活動	11. 住み続けられるまちづくりを 16. 平和と公正をすべての人に
奨励賞	気候変動の新世代たちへプロジェクト	13. 気候変動に具体的な対策を
奨励賞	家の電球を省エネの電球に変えた	7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに 13. 気候変動に具体的な対策を
奨励賞	災害時の避難用品の準備	2. 飢餓をゼロに
奨励賞	「割り箸をやめましょう」というアンケート調査と活動を行った	15. 陸の豊かさを守ろう
奨励賞	大学周辺(お台場・有明地区)の水質及び生態調査食を通じて東京湾の自然環境や地域の歴史や物語を知ってもらう機会の提供	11. 住み続けられるまちづくりを 14. 海の豊かさを守ろう